

大学美術教育学会

会 報 No.33

編集・発行 大学美術教育学会広報室
理 事 長 増田金吾 (東京学芸大学)
総務局長 芳賀正之 (静岡大学)
広 報 室 E-mail: daibibumon@uaesj.com (総務局専用)
事務支局 〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入る西大路町
146 番地 中西印刷株式会社 学会部内
TEL: 075-415-3661/FAX: 075-415-3662
E-mail: uaesj@nacos.com

『美術教育学研究』の現状と 今後の課題

大学美術教育学会副理事長 竹井 史 (愛知教育大学)



平成 27 年度～28 年度、学会誌委員長(副理事長兼任)を担当することになりました。これまであまり協力的な学会員でなかった者がこのような立場になったからといって学会員の皆様に偉そうなことを言えるはずもなく、ただひたすら、お世話になった美術教育や皆様方に少しでも恩返しをと思い肅々と進めさせて頂いています。

いうまでもなく本学会は、学会誌として『美術教育学研究』が刊行され、今年度で 48 号を数えることとなり、その歴史的な意義は年々大きなものとなっているように思います。広い意味で「美術」と一括りにはされるものの学会員の皆様の専攻分野は多岐に及んでいます。教科教育プロパーから各教科専門、そして学校現場の方や学芸員の方など様々な分野の美術関係者が一堂に会して発表する場は本学会以外にはなく、ここが本学会の真骨頂と言えます。

必然的に学会誌を構成する研究論文自体もその目的、内容、方法において多彩なアプローチがあり、百花繚乱の様相を呈する感じがします。しかしながら同時に、社会に向けた論文集としての共通基盤の整備と対応も必要になってきていることも事実です。

そのような社会的要請にこたえるべく、ここ数年間の学会誌委員会の真摯な努力により、研究倫理規定の制定、現状を踏まえた査読体制の変更、公正性を実現する査読方法への検討、中西印刷へ

のアウトソーシングによる Web を活用した学会誌編集体制の効率化、J-STAGE への登録と学会誌のレイアウトの変更など、学術団体に相応しい体裁に向けての改革がさらに進むこととなりました。学会誌委員会開催に際しては、多忙な予定を調整し、委員自ら会議のための出張旅費の半額出費を自ら捻出し、学会としての使命を全うすべく努力されての今ですので、ここまで整備されてきたことは素晴らしい功績であると思います。また、査読においては、多忙な中、ご負担をかけつつも快く引き受け、支えて頂いている査読委員の皆様の存在も背景にあります。

私たちは、それらの成果を受け止め、生かしながら、なお山積する課題に取り組みつつあります。アウトソーシングによる論文投稿の申請に関しましては、その申請方法、時期、締め切り時間等に関して、また、J-STAGE を念頭においた論文作成の際の留意事項については、一層の広報を行い、論文査読に関しては、より丁寧で公正性のある査読業務の実現、査読期間の検討、また実情に合わせた論文規定のいくつかの見直し、論文の著作権チェックなどは喫緊の課題であると受け止め、できる限り早急に対処したいと考えています。しかしながら、これらの改善は、最終的には、学会員の皆様のご理解、ご協力なしには実現しないことも事実です。どうぞ今後、一層のご支援をいただきますようお願いします。

大学美術教育学会 平成27年度役員・各種委員会委員一覧

■理事長 増田金吾（東京学芸大学 26-27）

■副理事長

新関伸也（滋賀大学 26-27）

竹井 史（愛知教育大学 27-28）

※学会誌委員長兼任

■特別委員 山口喜雄（宇都宮大学 27）

■総務局

総務局長 芳賀正之（静岡大学 26-27）

総務部長 佐藤賢司（大阪教育大学 26-27）

総務局理事

松尾大介（上越教育大学 27）

喜多村徹雄（群馬大学 26-27）

石上城行（埼玉大学 26-27）

畠山智宏（清和大学短期大学部
26-27）

■学会大会運営委員

渡辺邦夫（横浜国立大学 26-27）

阿部宏行（北海道教育大学 27-28）

■監事

大嶋 彰（滋賀大学 27）

岩村伸一（京都教育大学 27-28）

■地区全国理事

I〔北海道〕

佐藤昌彦（北海道教育大学札幌校 26-27）

三橋純予（北海道教育大学岩見沢校 27-28）

〔東北〕

煤孫康二（岩手大学 26-27）

村上タカシ（宮城教育大学 27-28）

II〔関東〕

茂木一司（群馬大学 26-27）

村松俊夫（山梨大学 27-28）

III〔北陸〕

阿部靖子（上越教育大学 26-27）

岡田匡史（信州大学 27-28）

〔東海〕

山本政幸（岐阜大学 26-27）

富山邦夫（愛知教育大学 27-28）

IV〔近畿〕

世ノ一善生（滋賀大学 26-27）

高木栄一（和歌山大学 27-28）

〔四国〕

金子宜正（高知大学 26-27）

山田芳明（鳴門教育大学 27-28）

V〔中国〕

福田隆眞（山口大学 26-27）

一畝田徹（広島大学 27-28）

〔九州〕

佐藤敬助（長崎大学 26-27）

喜久山悟（熊本大学 27-28）

■私立大学代表理事

磯部錦司（椋山女学園大学 26-27）

大成哲雄（聖徳大学 27-28）

■学会誌委員会（H27年度 14名）

委員長 竹井 史（愛知教育大学 27-28）

副委員長 佐藤賢司（大阪教育大学 26-27）

新野貴則（山梨大学 27）

委員〔H26-27年度委員 6名〕

赤木里香子（岡山大学 26-27）

小野康男（横浜国立大学 25-27）

小谷 充（島根大学 26-27）

白井嘉尚（静岡大学 26-27）

松本健義（上越教育大学 26-27）

山野てるひ（京都女子大学 26-27）

委員〔H27-28年度委員 6名〕

齋藤 学（山形大学 27-28）

西村德行（東京学芸大学 27-28）

樋口一成（愛知教育大学 27-28）

矢野 真（京都女子大学 27-28）

山田芳明（鳴門教育大学 27-28）

渡邊美香（大阪教育大学 27-28）

■国際交流委員会（H27年度 13名）

委員長 安東恭一郎（香川大学 26-27）

副委員長 鈴木幹雄（神戸大学 26-27）

煤孫康二（岩手大学 26-27）

委員〔H26-27年度委員 7名〕

池内慈朗（埼玉大学 26-27）

中村和世（広島大学 26-27）

長田謙一（名古屋芸術大学 26-27）

福田隆眞（山口大学 26-27）

甲田小知代（新潟市立潟東中学校 26-27）

結城孝雄（東京家政大学 26-27）

大泉義一（横浜国立大学 27-28）

小笠原文（広島文化学園大学 27-28）

石上城行（埼玉大学 27）

協力委員

竹内とも子（千代田区立九段小学校 26-27）

第54回 大学美術教育学会 横浜大会報告①

平成27年度 第54回大学美術教育学会全国大会 【開会式】

日 時：2015年9月20日（日） 8:50～
会 場：横浜国立大学 教育第6講義棟：6-101

日 時：平成27年9月20日（日）
会 場：第6講義棟：6-101

〈開会式〉 9:35～9:50

司会進行：大泉義一（横浜国立大学）

1. 開会挨拶
学会理事長 増田金吾（東京学芸大学）
2. 開催大学代表挨拶
部門大会実行委員長 渡辺邦夫
（横浜国立大学）
3. 閉会挨拶
学会副理事長 新関伸也（滋賀大学）

平成27年度 第54回大学美術教育学会全国大会 【総会】

平成27年9月21日（月・祝）16:50～17:30
横浜国立大学（教育人間科学部）
第6義棟：6-101

1. 挨拶
学会理事長 増田金吾（東京学芸大学）
2. 議長団選出（議長候補：関東地区・副議長候補：東北地区）

3. 議事

【報告事項】

- (1) 会員登録・入会等報告
総務局長 芳賀正之（静岡大学）
- (2) 平成26年度事業・決算報告
- (3) 平成26年度監査報告
監事 大嶋 彰（滋賀大学）
岩村伸一（京都教育大学）
- (4) 学会誌委員会報告
委員長 竹井 史（愛知教育大学）
- (5) 国際交流委員会報告
委員長 大泉義一（横浜国立大学）
※委員長代理報告
- (6) その他

【協議事項】

- (1) 平成27年度役員・各種委員構成・任期
部門代表 増田金吾（東京学芸大学）

- (2) 平成27年度事業計画（案）・予算（案）
総務局長 芳賀正之（静岡大学）
- (3) 大学美術教育学会の組織・運営等
学会部長 佐藤賢司（大阪教育大学）
- (4) 平成28年度 大会開催大学
（H28北海道大会）
大会運営委員 阿部宏行（北海道教育大学）
- (5) その他

4. 議長団解任

5. 閉会の辞



増田理事長開会挨拶



横浜大会開会式

第54回 大学美術教育学会 横浜大会報告② 〈総会〉

日時：平成27年9月21日（月・祝）16:50～17:20
場所：横浜国立大学（教育人間科学部）
第6講義棟：6-201室

1. 挨拶

議事に先立ち、先ず増田理事長から挨拶があった。

2. 議長団選出

議長として北陸地区の松尾委員、副議長として北海道地区の三橋委員が選出された。

3. 議事

【報告事項】

(1) 会員登録・入会等報告

芳賀総務局長より、平成27年度学会会員764名の登録について報告された。ただし、今年度の名簿作成にしたがって、会員の現況を把握して報告することが説明された。

(2) 平成26年度事業・決算報告

芳賀総務局長より、配布資料をもとに報告があった。

(3) 平成26年度監査報告

岩村幹事より、配布資料をもとに報告があった。

(4) 学会誌委員報告

竹井委員長より、新規学会誌委員、投稿数、査読者数について報告があった。web入力に伴う問題および機関リポジトリへの参加を決定したこと、論文の投稿本数に関して変更を検討していることが説明された。

(5) 国際交流委員会報告

大泉委員（安東委員長の代読）より、委員構成および活動状況について報告があった。また、情報誌の継続発刊のための予算措置が求められた。これを受け、芳賀総務局長より経緯説明がなされ、当該委員会と総務局で検討していくことが確認された。

(6) その他 なし

【協議事項】

(1) 平成27年度役員・各種委員会構成・任期
増田理事長より、配布資料をもとに説明があり、承認された。

(2) 平成27年度事業計画（案）・予算（案）
芳賀総務局長より、配布資料をもとに説明があり、承認された。

(3) 大学美術教育学会の組織・運営等
佐藤部長より、学会員名簿のweb発行について説明があり、承認された。

(4) 平成28年度 大会開催大学（北海道大学）
阿部大会委員から部門総会で提案され日程が再提案され、承認された。

(5) その他 なし

4. 議長団解任

5. 閉会の辞

新関副理事長より閉会の辞があった。

（文責：喜多村徹雄／群馬大学）



平成27年度大学美術教育学会 総会

平成27年度 第1回 拡大理事会報告①

日時：平成27年9月19日（土）15：30～16：30
場所：横浜国立大学（教育人間科学部）
教育7号館 301室

I. 挨拶

議事に先立ち、先ず竹井副理事長から開会の辞があり、次いで増田理事長より挨拶があった。

II. 報告・協議

〈報告事項〉

1 平成27年度学会会員現況

芳賀総務局長から、平成27年度学会会員764名の登録について報告された。ただし、今年度の名簿作成にしたがって、会員の現況を適宜確認していくことが説明された。

2 事業報告

(1) 平成26年度学会事業について、芳賀総務局長より概要集の資料をもとに報告があった。

3 平成27年度 横浜大会の日程【部門と共通】

- (1) 横浜大会前日の諸会議について、芳賀総務局長より概要集の資料をもとに報告があった。
- (2) 横浜大会日程等について、芳賀総務局長より概要集の資料をもとに報告があった。
- (3) 合同開会式、総会等の議題等について、芳賀総務局長より概要集の資料をもとに報告があった。部門協議会の開催時間を、多数の会員の参加を配慮した時間帯に設定した旨の説明があった。

4 平成27年度 横浜大会の内容等

- (1) 研究発表・ポスター発表について、渡辺大会運営委員より概要集の資料をもとに報告があった。
- (2) シンポジウムの概要について、渡辺大会運営委員より概要集の資料をもとに報告があった。
- (3) 渡辺大会運営委員から、概要集の資料をもとに、神奈川造形教育協議会を招待して実施される学会と部門の合同企画によるフォーラムの内容について報告があった。

5 ポスター発表と展示

芳賀総務局長より、ポスター発表については、開催大学の業務負担を鑑み、実施の有無及び形式は、大会開催大学に一任する旨の報告があった。併せて、来年度からポスター発表の登録、諸手続きを、口頭発表と同様に web 上で行うことが報告された。

6 学会各種委員会

(1) 学会誌委員会

竹井委員長より、今年度の学会誌投稿数、学会誌編集の進捗状況等について報告された。そして、前年度の事前登録のトラブルを踏まえ、適宜登録方法を改善していく旨の説明があった。併せて、投稿者一人あたりの投稿論文数の制限について、次回の委員会で検討する旨が報告された。また、J-STAGE 登録に向けた、論文の書式変更等について説明があった。

(2) 国際交流委員会

安東委員長より、新規委員について報告があった。また、今年度の情報誌編集の進捗状況について、予算削減の都合上、PDF での発行等を検討している旨の説明があった。そして、情報誌編集に係る予算について総務局で検討するよう依頼があった。

7 造形芸術教育協議会・三学会連携企画

芳賀総務局長より、8月10日、11日に実施された造形教育協議会について報告があった。そして、協議会の記録集を PDF で公開する旨の説明があった。また、平成28年度に開催される美術科教育学会で三学会連携の企画を予定している旨の説明があった。

8 総務局・事務部より【部門と共通】

(1) 会報

芳賀総務局長より、今年度の大会開催が9月であるため、例年は9月に発行している会報を、10月に発行する旨が報告された。

(2) 事務部廃止

芳賀総務局長より、学会・部門諸業務のアウトソーシングに伴う、事務部の廃止について報告があった。

平成27年度 第1回 拡大理事会報告②

9 その他

(1) 平成26年度議事録

芳賀総務局長より、会報に掲載されている平成26年度議事録について報告があった。

〈協議事項〉

1 平成27年度役員・委員会

(1) 平成27年度役員・各種委員会(案)について、芳賀総務局長より概要集の資料をもとに説明があり、承認された。

2 決算・予算・事業計画

(1) 平成26年度決算(案)について、芳賀総務局長より配布資料をもとに説明があり、承認された。

(2) 平成26年度会計監査について、大嶋監事より配布資料をもとに説明があり、承認された。

(3) 平成27年度事業計画(案)について、芳賀総務局長より概要集の資料をもとに説明があり、承認された。

(4) 平成27年度予算(案)について、芳賀総務局長より概要集の資料をもとに説明があり、承認された。

3 平成28年度 開催大学報告

安部運営委員より、平成28年9月24日(土)、25日(日)開催の全国大会北海道大会(仮称)について説明があり、承認された。また、芳賀総務局長より、今年度3次案内まで通知していた大会案内の回数を削減する意向が示された。

4 その他

(1) 芳賀総務局長より、年度内に名簿を配布する旨が説明され、確認された。

(2) 芳賀総務局長より、平成28年度に開催される美術科教育学会で三学会連携の企画を予定している旨の説明があった。

III 挨拶

新関副理事長より閉会の辞があった。

(文責：松尾大介／上越教育大学)

平成27年度 委員会活動報告

■学会誌委員会

○平成27年度事業報告『美術教育学』48号状況

・投稿論文受理数68編。査読委員85名に依頼。
9月25日(金)査読依頼。査読結果をもとに、10月25日(日)、第2回学会誌委員会において、掲載、不掲載、追加査読論文を分類し、追加査読論文に関しては、学会誌委員による査読を行い、条件つき掲載、不掲載を決定。(掲載件数に関しては最終決定していません。11月16日現在)

○学会誌委員会報告

①学会誌委員会(幹事会)

平成27年6月22日10:00~12:00 滋賀大学(附属幼稚園) 学会誌運営についての引継ぎ業務

②学会誌委員会(幹事会)

平成27年7月26日13:00~17:00 滋賀大学(新聞研究室) 査読委員候補者決定

③第1回学会誌委員会

日時 平成27年9月19日(土) 横浜国立大学(7-304) 13:30~15:30

議題

(報告事項)

(1) 新年度役員紹介6名加わり、15名

(2) 投稿論文報告

(3) J-STAGE 関連

(4) その他

(審議事項)

(1) 機関リポジトリについて

(2) その他

④学会誌委員会(幹事会)

平成27年10月25日(日) 10:30~12:30

議題 学会誌委員会議事進行について

⑤第2回学会誌委員会

日時 平成27年10月25日(日) 大阪教育大学天王寺キャンパス中央館(401) 13:30~16:30

議題

(報告事項)

(1) 平成27年度『美術教育学研究』48号投稿論文査読結果報告

(審議事項)

(1) 学会誌委員会による追加査読について

(2) 論文投稿規程の整備、改正等に関して

⑥学会誌委員会(幹事会)

平成27年12月12日(日)東京予定

平成26年度 事業報告

6月22日(日)	第1回運営委員会(静岡/パルシェ7F・会議室)
6月下旬	「福井大会案内(第1次)」研究発表(口頭)・投稿論文登録の「申込案内」
8月8日(金)	学会誌・事前投稿登録締切
8月18日(月)	造形芸術教育協議会関係(三学会連携協議)
9月1日(月)	大学美術教育学会「福井大会」研究発表(口頭)の「申込」締切 「概要集原稿」提出締切
9月8日(月)	ポスター発表・ポスター展示の「申込」締切
9月10日(水)	「学会会報・31号/福井大会案内(最終)」発行・郵送
9月12日(金)	「投稿論文」締切(必着)、学会誌編集作業開始
9月中旬	平成25年度会計監査(西村監事・小澤監事)
9月19日(金)	福井大会参加申込締切
9月21日(日)	第2回運営委員会(静岡/パルシェ7F・会議室)
10月3日(金)	大会前日諸会議:拡大総務局会、第1回拡大理事会、各種委員会(第1回学会誌委員会・国際交流委員会)
10月4日(土)	部門・学会合同開催式(福井大学)、
10月5日(日)	部門協議会、総会、部門・学会合同懇親会、シンポジウム、ポスター発表・ポスター展示、研究発表(口頭)、閉会式、大会開催大学引継ぎ(次期開催大学-横浜国立大学)
10月26日(日)	第2回学会誌委員会
12月10日(水)	「投稿論文の最終提出」提出締切(必着)
(平成27年)	
1月30日(金)	投稿論文掲載者による掲載負担金納入(厳守)
2月21日(土)	第3回運営委員会(静岡/パルシェ7F・会議室)
3月14日(土)	拡大総務局会、第2回拡大理事会、各種委員会(第3回学会誌委員会・国際交流委員会)(アットビジネスセンター-東京駅) 次年度 組織・運営に関する執行部・各役員の引き継ぎ
3月末日	「学会誌・第47号」発行・郵送

平成27年度 事業計画

6月上旬	「学会会報・第32号/横浜大会案内」発行・郵送 「横浜大会案内(第1次)」研究発表(口頭)・投稿論文登録の「申込案内」
6月21日(日)	第1回運営委員会(東京/TKPスター貸会議室 新橋)
8月18日(火)	大学美術教育学会「横浜大会」研究発表(口頭)の「申込」締切 「概要集原稿」提出締切 ポスター発表・ポスター展示の「申込」/「概要集原稿」提出締切
8月24日(月)	学会誌・事前投稿登録締切
9月1日(火)	横浜大会参加申込締切
9月上旬	「横浜大会案内(最終)」 平成26年度会計監査(大嶋監事・岩村監事)
9月11日(金)	第2回運営委員会(東京/TKPスター貸会議室 新橋) 「投稿論文」締切(必着)、学会誌編集作業開始
9月19日(土)	大会前日諸会議:拡大総務局会、第1回拡大理事会、各種委員会(第1回学会誌委員会・国際交流委員会)
9月20日(日)	第54回大学美術教育学会「横浜大会」
9月21日(月)	部門・学会合同開催式(横浜国立大学)、部門協議会、総会、部門・学会合同懇親会、シンポジウム、ポスター発表・ポスター展示、研究発表(口頭)、閉会式、大会開催大学引継ぎ(次期開催大学-北海道教育大学)
10月25日(日)	第2回学会誌委員会(場所 未定)
10月下旬	「学会会報・第33号」発行・郵送
12月9日(水)	「投稿論文の最終提出」提出締切(必着)
(平成28年)	
1月29日(金)	投稿論文掲載者による掲載負担金納入(厳守)
2月中旬	第3回運営委員会(場所 未定)
3月中旬	拡大総務局会、第2回拡大理事会、各種委員会(第3回学会誌委員会・国際交流委員会)(場所 未定) 次年度 組織・運営に関する執行部・各役員の引き継ぎ(場所 未定)
3月末日	「学会誌・第48号」発行・郵送 「学会会報・第34号」(次期大会予告)発行・郵送

大学美術教育学会 平成 27 年度 予算案

○収入

	費 目	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	備 考
	前年度繰越	618,144		
年会費	会費収入	5,200,000	5,200,000	
掲載負担金	学会誌掲載負担金	3,000,000	1,500,000	
	合 計	8,818,144	6,700,000	繰越金含まない

※1 会費収入=@8,000円×650名

●支出

	費 目	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	備 考
補助金 (50,000)	研究大会補助金	50,000	50,000	
印刷製本費 (2,700,000)		400,000		「大会概要集刊行費」 の項目削除
	学会誌刊行費(発送費込み)	1,450,000	2,000,000	H27より発送費込み
	会報刊行費(発送費込み)	300,000	400,000	H27より発送費込み
	会員名簿刊行費(発送費込み)	0	300,000	H27より発送費込み
		100,000		「封筒その他印刷費」 の項目削除
運営費 (1,300,000)	運営委員会費	300,000	500,000	
	学会誌委員会費	200,000	200,000	
	国際交流委員会費	100,000	100,000	
	拡大理事会費	300,000	300,000	
	造形芸術教育協議会	100,000	100,000	
	会議費	100,000	100,000	
事務経費 (100,000)	通信費	10,000		
	郵送費	600,000		
	事務費	30,000	70,000	
		10,000		「支払手数料」の項目 削除
	雑費	30,000	30,000	
委託費 (2,330,000)		150,000		「事務部業務委託費」 の項目削除
	事務支局業務委託費	2,000,000	1,300,000	
	学会誌編集委託費	450,000	650,000	
	大会受付業務委託費	320,000	320,000	
	HP管理費	60,000	60,000	
負担金 (14,000)	教育関連学会連絡協議会 年会費	10,000	14,000	H27は、全国造形教育 連盟年会費を含む
予備費 (206,000)	予備費	1,748,144	206,000	
	合 計	8,818,144	6,700,000	

平成28年度 日本教育大学協会全国美術部門協議会

第55回 大学美術教育学会 「北海道大会」(ご案内)

大会テーマ 「美術と教育における地域の多様性(仮)」

シンポジウムテーマ:「地域人材・教員養成と教育の多様性:美術教育は北の地で何を生み出してきたか(仮)」

◇内容 企画行事・研究発表・総会・懇親会など

◇日時 平成28年9月24日(土)

25日(日)

※役員会・各種委員会 前日23日(金)
(札幌駅前サテライト4F予定)

◇会場 北海道教育大学 札幌校

〒002-8502 札幌市北区あいの里5条3丁目
・札幌市内中心部から公共交通機関で50分ほど
かかりますので、開始時刻にご注意願います。

◇申込方法

- *e-naf+(オンライン大会登録受付システム)
による参加申し込みを予定
- *詳細は後日お知らせします。
- *大会参加は当日受付でも可能です。

◇参加費

会員・一般 4000円(事前申込)

5000円(当日)

院生・学生 2000円(事前申込)

3000円(当日)

※院生には現職教員も含む

懇親会 5000円

サッポロビール園:札幌市東区

【注意事項】

※宿泊斡旋は行いません。この時期は大変込み
合いますので各自で早めに確保願います。

※1日目の研究発表後の懇親会場への移動は各
自でお願いします。

※5月に1次案内を送付する予定です。

【問合せ】

※大学美術教育学会北海道大会準備委員会
事務局長 阿部 宏行(岩見沢校)

<abe.hiroyuki@i.hokkyodai.ac.jp>

年会費の支払いに関するお願い

平成26年度の業務委託に伴い、事務部で管理していた会員データを事務支局(中西印刷)に移しました。まだ、一部、未整理のところもあるため、ご迷惑をおかけした方もおりますが、会費請求において不明な点をご連絡ください。

会員管理・会費関連に関するお問い合わせ:

大学美術教育学会事務支局

(中西印刷株式会社内)

Tel: 075-415-3661 E-mail: uaesj@nacos.com

なお、払込取扱票の再発行はいたしかねますので、未納額がご不明な場合には事務支局へお問い合わせ願います。また、領収証は払込の控えをもって代替いたしますので、ご了承ください。

■会費未納分の支払いに関するお願い

平成26年度の業務委託に伴い、会費の支払い方法が変更になったこともあり、例年に比べて会費納入状況があまりよくありません。今回、二年分の請求の方が多いですが、12月末に納入頂けますようご協力をお願いいたします。



■旧口座の閉鎖に関するお願い

業務委託に伴い、事務部で管理していた旧口座は廃止しました。年会費支払いに関しては、新口座になっておりますので、お気をつけください。

口座番号：00980-6-203000
加入者名：大学美術教育学会

※大会参加費の送金先とは異なりますのでご注意ください。

事務部廃止に伴う総務局専用のメールアドレス

日本教育大学協会全国美術部門並びに大学美術教育学会において、平成20年度以降、一大学の事務局運営から全国各地の大学教員による総務局体制で運営を変更しましたが、それと同時に事務部を設け、様々な事務仕事を民間の方に委託してきました。しかし、効率的で持続可能な運営をめざし、平成26年度、アウトソーシング（中西印刷に業務委託）に踏み切りました。その過程で事務部を廃止しつつ、事務体制の運営を見直しているところです。

平成27年10月1日より、総務局専用のメールアドレスを設けたところです。現在のところ、メールアドレスの位置づけは広報室のものとしてありますが、主に総務局長、学会部長、部門部長の3名により、このメールへの問い合わせに対応いたします。それに伴い、これまで使用してきたメールアドレス = daibibumon@pol5.ueda.ne.jp は廃止となります。お間違いなきよう、よろしく願いいたします。

総務局専用 新メールアドレス
E-mail: daibibumon@uaesj.com

学会誌バックナンバーの購入

現在、学会誌のバックナンバーの販売は行っておりません。（一部、関係機関を除く。）第48号より、Web上（J-STAGE）で閲覧できるように準備を進めているところです。

美術教育の充実に向けての要望書

平成27年10月1日、文部科学省等に提出した「美術教育の充実に向けての要望書」を大学美術教育学会と全国美術部門のホームページに掲載しました。日本美術教育学会、美術科教育学会等のホームページでも同様に掲載してあります。

ホームページにおいて、大学美術教育学会と全国美術部門では、会員の皆様に下記の情報（文章）とともに、要望書（PDF）を閲覧できるようにしております。この内容に関するご意見等は、総務局（daibibumon@uaesj.com）までお寄せください。

三学会（大学美術教育学会、日本美術教育学会、美術科教育学会）の連携組織である「造形芸術教育協議会」で次期教育課程へ向けての積極的な取り組みが合意されました。

そこに公益社団法人日本美術教育連合、教員養成組織である日本教育大学協会全国美術部門（国立系）、全国大学造形美術教育教員養成協議会（私学系）、全国的な現場教員の組織である全国造形教育連盟、日本教育美術連盟が加わり「美術教育連絡協議会」を結成し、次期教育課程の改訂において、学校における美術教育のより一層の充実が図られることを願い「要望書」を作成しました。平成27年6月30日、文部科学大臣や中央教育審議会会長等に「美術教育の充実に向けての要望書」を提出しましたことを、学会並びに部門会員の皆様にご報告いたします。

会員の皆様に於かれましては、本件につきましてご意見等がありましたら、大学美術教育学会・日本教育大学協会全国美術部門の総務局（daibibumon@uaesj.com）までお知らせ下さいますようお願いいたします。

平成27年10月1日
大学美術教育学会理事長・日本教育大学協会全国美術部門代表

同 増田金吾
総務局長 芳賀正之

【総務局広報室】

芳賀正之（静岡大学）
佐藤賢司（大阪教育大学）
新野貴則（山梨大学）
喜多村徹雄（群馬大学）

